神戸新聞 2016年07月21日 木曜日 面名 朝一 １４ 1ページ

色鮮やかに咲いたニッコウキスゲ＝神戸市灘区、六甲高山植物園

高原の夏 鮮やか ニッコウキスゲ見ごろ

神戸・六甲高山植物園

高原に夏の訪れを告げる花「ニッコウキスゲ」が、神戸市灘区の六甲高山植物園で見ごろを迎えている。山吹色の花々は日差しを受けて輝きを増し、葉の緑との鮮やかなコントラストを際立たせる。

ユリ科の多年草。背丈は40～70センで花の直径は10センほどだ。朝に開花して夕方に閉じる「一日花」だが、1本の茎に複数のつぼみを付け、花期は長い。

標高約900メートルに広がる同園は、市街地より気温が5度ほど低め。湿地に植栽された約2千株が風に揺れる姿は涼しげで、訪れた人たちを和ませている。

今年は雨量に恵まれて順調に生育中で、7月末まで楽しめそうという。午前10時～午後5時。同園☎078・891・1247 （大森 武）

……NEXTに動画

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。